

(様式3)

事業所名 グループホームしらさぎ苑

目標達成計画

作成日: 平成27年10月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進会議に行政の職員が参加しておらず、本来の目的や機能に則していないという課題がある。	行政職員に、年に1度でも参加してもらう。	更なる参加の促しをし、行政職員に足を運んでもらう。	12ヶ月
2	25 (10)	介護記録を介護計画のモニタリングや見直しに活用するには、その書き方に問題がある。	介護計画書に沿った介護記録の書き方となり、それがしっかりとモニタリングや見直しに活かされるようになる。	介護計画書に振った番号に照らし合わせて、記録をとる。	3ヶ月
3	33 (13)	地域住民の協力体制において、昼間の火災については整いつつあるが、夜間については大いに不安がある。	夜間に火災が起こっても、効率よく地域住民の協力が得られる施設となる。	次回の運営推進会議において、夜間想定の実地訓練を夜間に行うことの提案をする。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。